



五小だより

3月号

学年からのお知らせは、スクールメールで随時お知らせします。
各学年の学習などの活動の様子は、五小ブログをご覧ください。

五小ブログ



令和8年3月2日
国分寺市立第五小学校
042-322-0045
校長 齋藤 晃

令和7年度もありがとうございました 校長 齋藤 晃

1月24日(土) いずみホールで、五小の3年生が毎年「社会を明るくする運動」へ協力してきたことに対する東京都推進会委員長 都知事 小池 百合子 様からの感謝状を、国分寺市長 丸山 哲平 様より手渡していただきました。当日の壇上では、ひまわり畑の土地を提供されている 森田 林三 様とも一緒にさせていただき、大変光栄な思いをいたしました。

さて、令和7年度の最終学校評価アンケートの結果がまとまりました。保護者様には70%の方にご回答いただきました。お忙しい中、自由記述欄へのご意見も含めてご回答、誠にありがとうございました。

◆保護者アンケート結果から 全18問中85%以上の肯定的な回答をいただいたのは11問でした。特に、「お子さんは楽しく学校へ通っている」「お子さんは、自分のことを大切に思うことができている」「お子さんは友達を思いやる気持ちが育っている」については95%以上の高い肯定的評価をいただきました。一方、肯定的回答が75%未満と低かった設問を、対応する児童アンケートの結果とともにお示しします。

▶「お子さんは、学習にこれまで勉強したことやGIGA端末の情報を生かしていると思う」75%(中間72%)

児童「これまで学んだことやGIGA端末を使って勉強することができた」90%(中間91%※) ※()は夏に実施した中間評価の結果です。

▶「学校の教育活動を通して、コミュニティ・スクールであることよさ(地域や保護者とのかかわり、つながりなど)が感じられる」65%(中間78%)

児童「地域やお家の方々が学校にたくさん協力してくださっていることを知っている」94%(中間90%)

五小では、児童が既習の内容やGIGA端末で得られる情報を、学習の課題解決に活用することは、主体的な学びを実現する一要素と考えています。今後も各教科の指導を通して児童の情報活用能力をより一層高められるよう、工夫や努力を重ねてまいります。

また五小では、多くの保護者や地域の方々にご協力いただき、全ての学年で「国分寺学」を始め体験的な学習活動を実施しています。コミュニティ・スクールの機能や活動について、保護者の皆様にも今後一層お伝えしていく必要があると感じました。来年度も機会がありましたら、ゲストティーチャーなど学習のお手伝いをよろしく願いいたします。

◆児童アンケート結果から 全19問中90%以上の肯定的な回答があったのは11問でした。残りの設問も1問を除き、85%前後～89%の肯定的回答が得られました。

▶「国分寺についてもっと知りたい、地域の行事に参加したい」肯定的回答69%(中間72%)

保護者「お子さんは、学習を通して「地域に親しみ、地域を学び、地域を考える」ことができている」79%(中間82%)

今年度も総合的な学習の時間などを中心に、「国分寺学」の学習を行いました。今後はこれまでの実践において得られた成果と課題を整理し、「地域に親しみ、地域に学び、地域を考える児童の育成」を目指して次年度以降の「国分寺学」の取組に生かしていきます。

現在、アンケート結果の全体的な傾向を分析する一方で、各学級担任が担任する児童一人ずつの回答状況を確認することもしています。また学校評価の結果や頂戴したご意見は、普段の指導や来年度の教育計画に生かし、全ての児童にとって「安心して楽しく通える学校」となるよう学校全体で努力を続けていきます。

つい先日、新年のご挨拶をお伝えしたばかりでしたが、早くも年度末、3月です。保護者、地域の皆様には今年度1年間大変お世話になりました。深く感謝申し上げますとともに、来年度も本校の教育活動へ、ご理解ご協力をお願いいたします。